

2014 初夏 の東大寺 近畿大学農学部公開講座



開催
日時

5月10日(土)

13:30~16:00 (受付開始13:00)

会場

東大寺総合文化センター
「金鐘ホール」

事前申込不要

後援:奈良県

メインテーマ

「食活 ~食を学び、食を通して健康長寿」

講演1 13:40~14:40

講師

近畿大学 農学部 食品栄養学科 講師 明神 千穂



【プロフィール】

平成20年 奈良女子大学大学院 人間文化研究科 博士課程修了
近畿大学農学部 助手
平成21年 近畿大学農学部 助教
平成26年 近畿大学農学部 講師

【現在の専門】

栄養教育、スポーツ栄養、調理科学

■講演テーマ

健康長寿を目指した食育 ~食べること、作ることの大切さ~

日本は今、急速な高齢化が進んでいます。その中で誰もが最後まで健康で元気に暮らしたいと望んでいると思います。長寿を支える「健康な食事」のあり方について、食品の選び方や、調理方法、食べ方、そして料理をすることが認知症周辺症状に与える影響についてお話しします。

講演2 14:50~15:50

講師

近畿大学 農学部 応用生命化学科 教授 白坂 憲章



【プロフィール】

昭和42年 宮崎県生まれ
平成 3年 京都大学農学部卒業
平成 6年 京都大学大学院 農学研究科 博士後期課程中退
近畿大学農学部 助手

平成12年 近畿大学農学部 講師
平成18年 近畿大学農学部 助教授
平成26年 近畿大学農学部 教授

【現在の専門】

食品微生物工学

■講演テーマ

菌トレで食活! ~きのこの不思議な魅力って?~

一般にきのこは、農作物としては野菜の類いとして取り扱われていますが、スーパーなどで購入できるきのこのほとんどはコントロールされた環境下で菌糸を「培養」し栽培されている「微生物」です。日本人は昔から里山環境に発生するきのこを採取し食用として利用してきましたが、近年はきのこが持つ健康機能性も注目されてきており、きのこに含まれる機能性成分についての研究も進んでいます。今回は、そんなきのこの不思議な魅力を最新の研究成果とあわせて紹介いたします。

2014近畿大学農学部公開講座

後援：奈良県

プログラム

13:00~	受付・開場
13:30~13:40	開会・挨拶
13:40~14:40	講演① [講師] 農学部 食品栄養学科 講師 明神 千穂
14:40~14:50	休憩
14:50~15:50	講演② [講師] 農学部 応用生命化学科 教授 白坂 憲章
15:50~16:00	全体を通しての質疑応答
16:00	終了

受講無料!

事前申込不要

定員300人(先着順)

定員充足の場合、
ご参加いただきかねますことを
あらかじめご了承ください。

会場

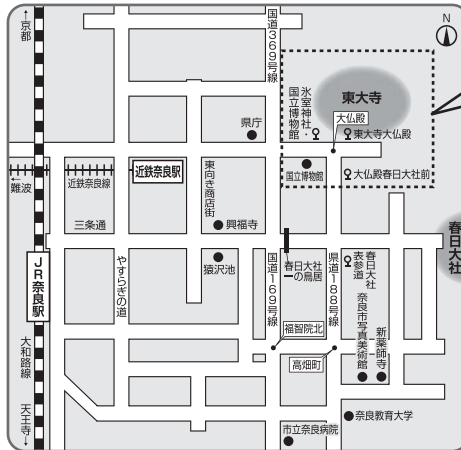
東大寺総合文化センター 「金鐘ホール」

〒630-8208 奈良市水門町100番地

交通案内

◆JR大和路線・近鉄奈良線「奈良駅」から市内循環バス「大仏殿春日大社前」下車徒歩5分、または近鉄奈良駅から徒歩約20分

会場周辺案内図



境内ご案内図



近畿大学農学部

農学は新たな未来を切り開く、無限の可能性を秘めた学問です。
近畿大学農学部では6つの学科から、現代社会が抱える食や環境、健康の諸問題にアプローチ。
それぞれの分野で、日々最先端の研究に取り組んでいます。

農業生産科学科

環境、バイオ、農業の最先端へ

食糧生産、生物といやし、アグリビジネスの3つの視点で地球環境と健康に配慮した農作物の生産方法から消費までを見据えた、農業生産システムについて研究します。

水産学科

水産資源の食と環境を考える

大切な水産資源の増養殖などの食糧生産から、水域生態系の評価・保護・改善・修復・共生などの環境保全研究まで、分野にとらわれない多角的な研究と学習に取り組んでいます。

応用生命化学科

いのちを知って、いのちを守る

食糧危機やエネルギー資源の確保などで今注目されている学問。食品成分の機能分析や機能性食品の開発、微生物による環境浄化など、生活を豊かにする研究開発に取り組んでいます。

食品栄養学科【管理栄養士養成課程】

健康を、食の観点から守る

人のからだを根本から作る・守る、食と健康に関する学問です。附属病院での充実した実習で実践力を磨き、管理栄養士として教育、福祉、医療などの現場で活躍できる人材を育成します。

環境管理学科

国際視点で人と自然の共存を図る

環境汚染や生態系の破壊など、深刻化する地球環境の問題を解決する人材を育成。フィールドワークと実験・実習を重視したプログラム、英語学習や海外留学などにも力を入れています。

バイオサイエンス学科

分子、遺伝子、バイオを学ぶ

あらゆる生物を対象に、遺伝子工学、分子生物学、発生工学などの最先端をゆく知識や技術を学習。世界の食糧・環境・医療などの分野をリードするバイオ技術者を養成します。